

特集

10月号付属のDIP版32ビット・マイコンを徹底活用

SDカードや電子コンパス付きの実験ボードを手作り

はんだ付けから始めるマイコン開発



応用力をつける!



マイコン開発の第1歩

本誌にはマイコン・モジュール製作用の両面プリント基板がついています。このモジュールがあれば開発のスピードがグンと上がります。



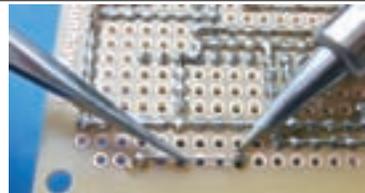
付属基板のこと

USBインターフェースやマイコンの動作モード切り替えなど、付属の両面プリント基板に込められたさまざまな機能を紹介します。



初めてののはんだ付け

マイコン開発の第1歩ははんだ付けです。ここでは、はんだの基礎知識やはんだ付けを確実に成功させるための工具を紹介します。



応用製作に挑戦

I²Cと呼ばれるインターフェースをマスターすれば、使えるICやモジュールが一気に増えます。ここではI²Cを学習する実験基板を作ります。

